はじめに

令和3年度は、前年に続き、新型コロナウイルス感染症が拡大や改善を繰り返す中、臨時休館や開館時間の短縮を行い、1年を通じて美術館運営へ影響が出る年になりました。

開館日数: 当初計画340日に対し、329日(11日休館)

(うち99日短縮開館)

来館者数:前年度比 154%の 172,980 人(前年 112,393 人)、令和1年度比 45%(令和1年度:

384,323 人)

※令和2年度 開館日数294日(45日休館)うち285日開館時間短縮

年度を通して入退館をエントランス1か所とし、手指消毒、検温、連絡先記入などコロナウイルス感染 症拡大防止策を行い、展覧会の多客日においては、展示室内の上限数を設定し、入場者数をコントロールしたことで、来館者・職員からの感染者発生を防ぐことができました。

入館者数

	令	和3年度来館	令和2年度	[実績(人)		
	当初計画	実績	計画差	計画比(%)	実績	前年比(%)
4 月	36,000	27,595	▲ 8,405	76.7%	1,863	1481.2%
5 月	51,800	8,551	▲ 43,249	16.5%	894	956.5%
6 月	15,900	6,988	▲ 8,912	43.9%	4,349	160.7%
第1四半期計	103,700	43,134	▲ 60,566	41.6%	7,106	607.0%
7月	18,400	12,140	▲ 6,260	66.0%	6,242	194.5%
8月	59,700	23,823	▲ 35,877	39.9%	7,635	312.0%
9月	30,300	14,998	▲ 15,302	49.5%	7,641	196.3%
第2四半期計	108,400	50,961	▲ 57,439	47.0%	21,518	236.8%
10月	10,100	9,456	▲ 644	93.6%	11,716	80.7%
11月	17,500	19,774	2,274	113.0%	14,223	139.0%
12月	12,300	12,003	▲ 297	97.6%	11,507	104.3%
第3四半期計	39,900	41,233	1,333	103.3%	37,446	110.1%
1月	26,600	9,645	▲ 16,955	36.3%	7,873	122.5%
2月	32,400	11,056	▲ 21,344	34.1%	8,416	131.4%
3月	34,000	16,951	▲ 17,049	49.9%	30,034	56.4%
第4四半期計	93,000	37,652	▲ 55,348	40.5%	46,323	81.3%
合計	345,000	172,980	▲ 172,020	50.1%	112,393	153.9%

※来館者属性 市内 58.1%、市外 25.2%、県外 15.3%、海外 0.1%、その他 1.3%

【企画展事業】

展覧会名	目標(人)	実績(人)	達成率(%)	@1日(人)	満足度	有料率(%)
深堀隆介展(R3 年反映分)	12,439	18,728	150.6	1,102	4.4	80.0
特別展りぼん(※)	25,000	9,073	36.3	284	4.3	77.4
ミケル・バルセロ展	8,000	6,201	77.5	144	4.7	54.3
山本二三展 theBEST	35,000	22,525	64.4	626	4.7	74.9
土地の名	6,000	7,463	124.4	96	4.5	35.3
ムーミンコミックス展	25,000	18,251	73.0	294	4.5	82.4
合計/平均	111,439	82,241	73.8	306	4.5	67.4

(※)特別展りぼんは臨時休館に伴い会期を8日間短縮

計画した展覧会はすべて開催することができましたが、コロナウイルス感染症第4波(4月~6月)、第5波(7月~9月)、第6波(1月~3月)の影響を受け、ほとんどの展覧会は計画未達成となりましたが、開催した展覧会の満足度はいずれも高く、展覧会の多客日は、展示室内人数をカウントし、上限数を超えないように、待機列を作り緩やかに入場させるなど鑑賞環境の向上に努めました。

【イベントなど】

前年度に引き続き、おしゃべり鑑賞会、さわやかおさんぽツアー、ウィークエンドミュージアムなど教育普及関連イベントや、多客型イベントの春のぽかぽか美術館、周辺地域イベントの DEJIMA 博、花火鑑賞会、Lovefes、くんち、ランタンフェスティバルといった、長崎の年中行事や水辺の森公園で開催されるイベントが軒並み中止となりましたが、鑑賞来館体験に代わる事業として、オンラインワークショップ、Youtube 配信を前年に引き続き開催し、イブニングライブも会場をホールに移し上限人数を設定のうえ開催するなどコロナ禍に対応したイベントを模索し開催しました。

県民ギャラリーなどの施設貸出においては、貸会場キャンセル数は 56 件に上り、県民ギャラリーは前年比 90%と悪化しましたが、ホール・講座室の利用は前年比約 140%と改善も見られました。

【収支状況】(前年比)

令和3年度の収支状況は、当期経常増減額で16,693千円(112%)となりました。

要因は、展覧会事業の山本二三展、ムーミン展の開催効果によるもの、旅費交通費等費用の縮減、県支援 負担金、雇用調整助成金等※によるものです。

※雇用調整助成金等 11,306 千円、県支援負担金 5,000 千円 合計 16,306 千円

年度別来館者推移(人)					
年度	来館者数	累計来館者数			
H17年度	614,086	614,086			
H18年度	400,881	1,014,967			
H19年度	341,884	1,356,851			
H20年度	365,226	1,722,077			
H21年度	408,258	2,130,335			
H22年度	347,941	2,478,276			
H23年度	356,167	2,834,443			
H24年度	387,938	3,222,381			
H25年度	412,876	3,635,257			
H26年度	435,270	4,070,527			
H27年度	389,226	4,459,753			
H28年度	371,897	4,831,650			
H29年度	346,736	5,178,386			
H30年度	391,547	5,569,933			
R1年度	384,323	5,954,256			
R2年度	112,393	6,066,649			
R3年度	172,980	6,239,629			
年度平均	367,037	R4年3月31日現在			

開館年

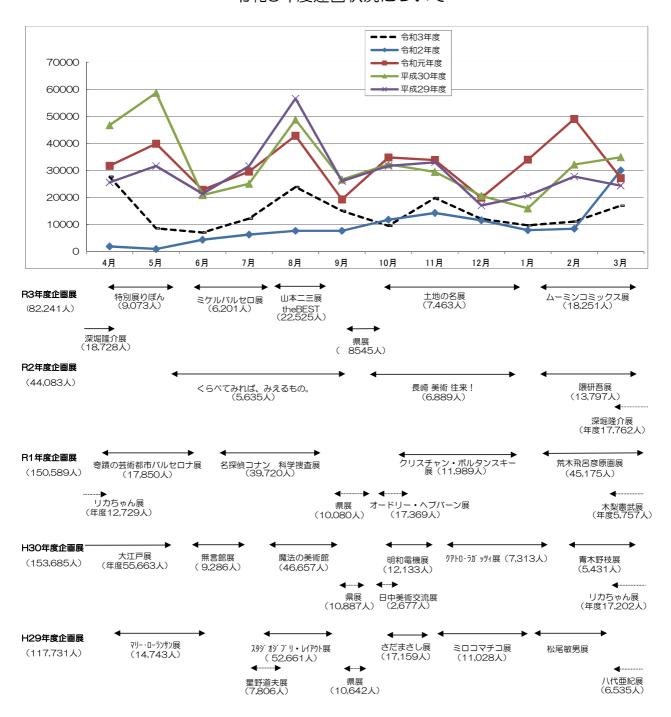
5周年

事業別来館者	首数	(人)	
	R3年度	R2年度	対比%
企画展	82,241	44,083	187%
常設展	27,783	21,878	127%
教育普及	8,015	7,337	109%
県民G他	73,146	88,232	83%
※重複調整	▲ 18205	▲ 49,137	37%
合計	172,980	112,393	154%

10周年

15周年

令和3年度運営状況について



(1)企画展入場者動向

■目標と実績

	目標	実績	達成率(%)	1日あたり(人)	満足度
特別展 りぼん	25,000	9,073	36.3	284	4.3
ミケル・バルセロ展	8,000	6,201	77.5	144	4.7
山本二三展 the BEST	35,000	22,525	64.4	626	4.7
土地の名―土地と記憶をめぐる旅	6,000	7,463	124.4	96	4.5
ムーミンコミックス展	25,000	18,251	73.0	294	4.5
深堀隆介展(R2年度跨)	12,439	18,728	150.6	1,040	4.4

■有料入場者と無料入場者数の比較

	目標	実績	有料(%)	無料 (%)	観覧料(円)	無料
特別展 りぼん	25,000	9,073	77.4	22.6	1,100	中学生以下
ミケル・バルセロ展	8,000	6,201	54.3	45.7	1,200	高校生以下
山本二三展 the BEST	35,000	22,525	74.9	25.1	(平日) 1,200 (土日祝) 1,300	小学生未満
土地の名―土地と記憶をめぐる旅	6,000	7,463	35.3	64.7	800	高校生以下
ムーミンコミックス展	25,000	18,251	82.4	17.6	1,300	小学生未満
深堀隆介展(R2年度跨)	12,439	18,728	80.0	20.0	(平日) 1,100 (土日祝) 1,200	小学生未満

■来館回数の内訳

	初回 (%)	1回/年(%)	2~3回/年(%)	4回以上/年(%)
特別展 りぼん	42	24	23	11
ミケル・バルセロ展	28	18	30	24
山本二三展 the BEST	24	32	32	12
土地の名―土地と記憶をめぐる旅	55	14	19	12
ムーミンコミックス展	38	24	26	12
深堀隆介展(R2年度跨)	30	28	31	11

■図録販売数

	入場者数	販売数(冊)	購入率(%)	価格 (円、税込)
ミケル・バルセロ展	6,201	190	3.1%	3,080
ムーミンコミックス展	18,251	994	5.4%	2,200

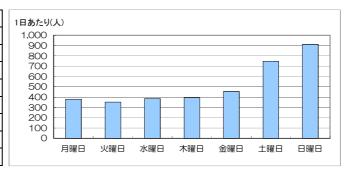
(2) コレクション展入場者動向(%)

	一般	大学生	小中高生	シニア	企画+常設	無料	合計(人)	
	XU/	ハチエ	小十回工)_/	正圖·市政	<i>™</i> 14		割合
4月	21.4	1.0	2.7	2.0	28.1	44.9	2,503	9.0
5月	26.6	7.8	1.1	1.1	49.2	14.1	1,874	6.7
6月	25.9	2.4	0.9	2.4	37.5	31.0	1,682	6.1
7月	13.1	0.9	1.9	0.8	41.2	42.1	3,055	11.0
8月	8.0	1.2	0.8	1.0	70.4	18.6	3,956	14.2
9月	33.3	7.5	0.8	3.7	33.4	21.3	2,198	7.9
10月	23.6	2.1	7.2	2.5	15.2	49.5	2,603	9.4
11月	13.9	2.1	4.6	1.7	28.6	49.0	2,804	10.1
12月	13.6	5.5	9.1	1.4	39.4	31.1	1,629	5.9
1月	17.4	6.0	3.7	1.8	29.1	42.0	1,423	5.1
2月	18.6	6.7	0.7	0.4	65.5	8.1	1,487	5.4
3月	17.7	6.0	4.6	1.8	57.3	12.5	2,569	9.2
合計(人)	5,119	992	858	469	11,737	8,608	27,783	100.0
割合	18.4	3.6	3.1	1.7	42.2	31.0	100.0	

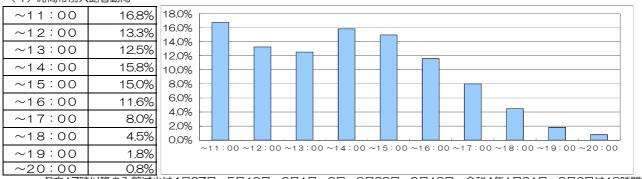
^{・8}月は山本二三展共通券の利用が伸びた・10月~12月は土地の名展の高校生以下無料により小中高生の利用が伸びた

(3)曜日別入館者数動向

	入館者数	日数	1日あたり(人)
月曜日	11769	31	380
火曜日	17,634	50	353
水曜日	19,311	50	386
木曜日	19,683	50	394
金曜日	22,324	49	456
土曜日	36,649	49	748
日曜日	45,610	50	912
計	172,980	329	526



(4)時間帯別入館者動向

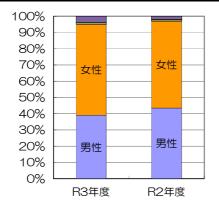


・夕方17時以降の入館減少は4月27日~5月19日、6月1日~9日、8月23日~9月18日、令和4年1月21日~3月6日は18時閉館

[・]土日利用は全体の48%

■性別

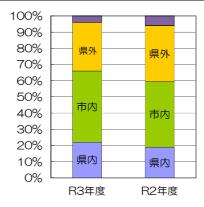
	性別						
	男性	女性	その他	回答しない			
R3年度	39%	56%	1%	4%			
R2年度	43%	53%	1%	2%			



・女性利用が微増

■住まい

	県内外						
	県内	市内	県外	回答しない			
R3年度	22%	44%	30%	4%			
R2年度	19%	41%	35%	6%			



- ・県内、市内利用が増加
- ・設置型お及びウエブアンケート n=1,246件

■年代

-									
	年齢構成(年代)								
	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	回答しない
R3年度	4%	19%	23%	12%	11%	12%	10%	9%	0%
R2年度	3%	18%	24%	8%	9%	17%	10%	10%	0%

• 40代50代の割合が減少



・30代の利用が増加、50代利用が減少

■来館回数

	来館回数									
	初回	1回/年	2,3回/年	4回以上/年						
R3年度	39%	22%	26%	13%						
R2年度	36%	26%	25%	12%						

・初回利用が増加



■来館目的 ※複数回答

	来館目的							
	企画展	コレクション展	アトリエ	カフェ	ショッフ°	県民	建物	他
R3年度	46%	28%	1%	3%	5%	9%	6%	2%
R2年度	49%	19%	2%	4%	6%	12%	6%	1%



- ・コレクション展利用が増加
- 年度末の企画展が延期になったことで県民ギャラリー利用の割合が減少

■接触媒体 ※複数回答

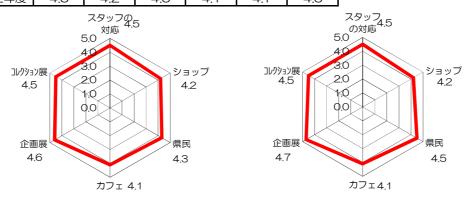
	T /* 192.9X								
	接触媒体								
	ポスター・チラシ	テレビ	新聞	雑誌	ホ− ΔΛ° −Ͽ°	ソーシャルメデ゛ィア	学校の授業	家族•知人	その他
R3年度	24%	16%	9%	6%	14%	6%	4%	15%	6%
R2年度	25%	14%	8%	5%	13%	8%	3%	19%	5%



・大きな変化は見られない

■満足度

	スタッフの対応	ショップ	県民	カフェ	企画展	コレクション展
R3年度	4.5	4.2	4.3	4.1	4.6	4.5
R2年度	15	12	15	11	17	15



R3年度 R2年度
・県民ギャラリーの評価が下がった